

人生の岐路に立つ学生を、
よりよい将来へ導く仕事を。



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校を卒業→大学に進学し、高校生に大学の魅力を伝える活動をする→総合商社に就職→人事採用として勤務

林 純香 さん(1995年生まれ)

東邦高校 出身
愛知東邦大学 経営学部地域ビジネス学科卒業

株式会社太田廣

名古屋市中川区十一番町2-6
<http://www.ootahiro.co.jp/>

「ソフトボール部に所属し、副キャプテンとして情熱を注いだ高校時代は、チームバランス、全体のサポート、人の助けとなるための動きなど多くのことを学ぶことができました。たくさんの意見を聞き、チームをまとめることで広がった視野は、いま社会人として多くの場面で私の力となっています」

大学時代について教えてください。

「愛知東邦大学の魅力は、先生と学生の距離が近いこと。先生が学生に対してフレンドリーで、なんでも言いい合える関係を築いてくれます。先生、学生みんなが本当に仲がよく大學生生活を楽しむことができました。印象に残っているのは、オープンキャンパスのスタッフをしたこと。キャンパスのスタッフを作つていいと来てくれた高校生たちに楽しんでもらえるような働きかけをしていきます。先生からは、やり方は自由好きなように企画を作つていいと言われ、紹介する施設の順番や演出などをみんなで考え実行しました。先輩後輩の垣根を越えて、目標に向かい自分で考えチャレンジできる環境は社会で活躍するための基礎となり多くを学びました」

入社のきっかけは?

「人からありがとうと言われる仕事をしたいと考え就職先を探していました。ホスピタリティ精神を大事にするというモットーがあり、就職活動をしていた当時の私に対してもとても親切で丁寧に対応してくれた、工業用ゴムと合成樹脂素材の

「やりがい」という言葉

「新人社員として入社後に、「林さん」と話をしたことが入社のきっかけになりました」と言われることもあり、そのときは本当にこの仕事をやっていてよかったですなと思います。あとは、やりたいことの提案を会社

した



18歳 ソフトボール部の副キャプテンとして活躍。卒業後、愛知東邦大学に進学。

22歳 オープンキャンパスのスタッフとして大学の魅力を発信する楽しさを実感。

26歳 人事採用の担当として、学生に企業の魅力を伝える。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



—学生時代

「ソフトボール部に所属し、副キャプテンとして情熱を注いだ高校時代は、チームバランス、全体のサポート、人の助けとなるための動きなど多くのことを学ぶことができました。たくさんの意見を聞き、チームをまとめることで広がった視野は、いま社会人として多くの場面で私の力となっています」

が受け入れてくれるの、自分で考えた社員教育を実行し、新入社員が成長していく姿を見ることでやりたいを感じます」

—なるためには

「いろんな人と関わることが好きだったり、話をすることが好きな人は向いていると思います。あとは、自分で物事を考えて実行できる人にも向いています。学生時代は、自分がどうぞいました」と思ってください」と思っていますよ」

ありがとうございました。

魅力的であり続けてほしい。

生まれ育った商店街が、



藤田 まやさん(1982年生まれ)

名古屋市立桜台高校 出身

愛知淑德大学 現代社会学部(現:創造表現学部)卒業

株式会社ナゴノダナバンク

名古屋市西区那古野1-30-16 杉本アパート南A号室
https://www.instagram.com/nagonodana_bank/

寂しくなり、「何かしなくては！」と
いう思いから、大学の卒業研究は商
店街をテーマに。さもままな先生の
お話をうかがい、とても刺激になり
ました」

——仕事について

「新卒入社で営業職に就きました
が、数ヶ月で母校の大学実習助手に
転身。その後は家業の手伝いと、フ
リーランスでまちづくりや愛知の
国際芸術祭に関わり、まちづくりコ
ンサルタント会社に就職しました。
再びフリー・ランスを経て、有志活動
団体「ナゴノダナバンク」を法人化
し、代表取締役になつていまに至り
ます」

現在の仕事内容を教えてください。

「那古野エリアを中心に、空き店舗
対策や古民家再生などのまちづく
ります」

ます。みんなで一緒に連携し、各地の魅力あるまちを保っていきたいです」

寺の商店街にあるお店がどんどん閉まっていく光景に衝撃を受けて寂しくなり『何かしなくては!』と お話をうかがい、とても刺激になりました」

であり続けてほしいので、飲食
けではなく、ボルダリングジム
舞伎座などのいろいろな業種
め、住まいのリノベーションや
ント企画・運営もしています」

りを建築家と一緒に過ごしたい人も、出店したい人も「大変」でした。地道な活動を続けるなかで、まちの魅力を感じてくださる方の問い合わせが徐々に増え、これまでに33店舗を「コーディネート」。たくさんの人人が住み、生活の匂いがするまちになります。最初は物件を貯したい人も、出店したい人も「大変」でした。地道な活動を続けるなかで、まちの魅力を感じてくださる方の問い合わせが徐々に増え、これまでに33店舗を「コーディネート」。たくさん

何でもいいので作るようにしていました。宅地建物取引士の資格がいります。役立つていいように、やれることはやっておくと思わぬところでつながるもの。まずは自分の中に残りやすいことを一つずつ実践してみてください」



一 學 生 時 代

—メッセージ—

18歳 理想の住宅や暮らしやすいまちなみ、都立環境づくりを上達で学ぶ

36歳 まちのコーディネーターとして、「ナゴノダパンク」を法人化

39歳 楽しく快適に暮らせるまちをめざし、人との関わりを大切に活動中

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





木村 優太さん(1992年生まれ)

名城大学附属高校出身 東海学園大学 人間健康学部卒業

生活協同組合コープあいち

名古屋市守山区青山台 628-3(守山センター)
<http://coopaichi.tcoop.or.jp/>

なるためには

- 必要資格 / 準中型自動車免許
 - 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→普通自動車運転免許を取得→コープあいちに入協

コーポあいちに入協しました。自分の家がコーポあいちを利用していたので、どういう仕事をするのかがイメージできたのも決め手のひとつです。新人研修では、コーポあいちの事業内容について学び、まずは組合員を増やしていく仲間づくり活動(営業)、店舗や福祉施設での研

大学のバレーボル部は当初指導者もおらず、部員同士でメニューを考える日々。たまたま強豪校出身者が集まっていたので、いま自分たちに何が必要なのか意見を出し合ってメニューを考えました。高校時代は指導者の言うことが絶対でしたが、大学時代では自主性を学び、自分で考えるプレーができたと思います。当初は5部でしたが、2部リーグまで上がることができました

時代に教師をめざしていたころ
学びと通じるものがあったから
す。新人研修では、相手にわかり
やすく噛み砕いて伝えるのが非常
難しく、逆に自分の意図している
とが伝わり、その結果相手の成果
出るとやつていてよかつたなど
りがいを感じます」

担当コースをもつていませんが、地域担当が休んだ場合は代わりにトラックで宅配をしたりと、職員パートさんのフォローをすることが私の仕事です」

18歳 バレーボール部に所属し、3年のとき全国大会に出場。

22歳 部活やバイトに励み、チームプレーの大切さを学ぶ、コーチあいちに入協。

29歳 安全運転のトレーナーとして、多くの新人教育に携わる日々。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>



「必要な資格は、準中型自動車免許で入協前に取得してもらうことになっています。コーポあいちの職員は、組合員のみなさんの生活に寄り添うことが一番の仕事。そのためには、組合員のみなさんのお宅にお伺いした際に、相手の思いをくみるコミュニケーション能力が必要です。私は、高校時代にチームプレーでコミュニケーションを活発にしてきたことが社会に出てからも役立っています。高校では、やりたいと思ったことを行動に移して今を大切にしてもらいたいと思います」

ありがとうございました。

A woman wearing a red CO-OP uniform with a name tag and a blue lanyard is standing outside a white car. She is holding a black clipboard and looking towards the driver's side window. A man wearing a face mask is visible inside the car. The CO-OP logo is printed on the side of the car.

— 學生時代 —

地域の多様なニーズに応える
店舗運営が私たちの役割です。

なるためには

- 必要資格 / 特になし
 - 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→スーパーマーケットに就職→店舗経験を経て人事採用部に異動



甚力と度胸

井上 梨乃 さん(1993年生まれ)

梶山女学園高校 出身

梶山女学園大学 文化情報学部卒業

株式会社バロー

名古屋市中村区名駅南 1-16-21 名古屋三井物産ビル 3 階
<https://valor.ip/>

され、スーパーの各部門を一通り経験してから農産部門の担当になりました。入社4ヶ月目に新店舗の立ち上げメンバーが選抜され、これはチャンスだと手をあげ、私は農産部門の担当者として参画しました。会社も力を入れていた新店舗だけあ

くの社会人の方とお話しさせていた
ただく機会が得られたことは貴重
な経験でした。スーパーでのアルバ
イト経験を通して接客業の楽しさ
を知り、就職活動は、スーパーマーケット業界一本。「創造・先取り・挑
戦」という経営理念はもちろん、若
手社員も裁量をもつて働ける環境
に魅力を感じ、株式会社バローに入
社しました。

やはり、自分が採用で対応した生さんが、入社後に活躍しているのを見るとやりがいを感じます。また、学生や社員から「井上さんみたいになりたい」と言つてもうろこと、私のキャリアがひとつのロードモデルとして参考にしてもらえたのだなとうれしく思います」

に真摯に向き合い誠実であることを心がけています」

れ、スタッフ教育を通して採用にも興味をもつたことから異動願いを出しました。去年は新型コロナウイルス感染拡大で、合同説明会は軒並み中止となり、手探り状態でオンラインの説明会や面接をしました。学生にとって、就職は人生の中で大きな決断のひとつです。どんな会社にでもいい面とそうでない面があります。それを包み隠さず、1人ひとり

「新しい取り組みに挑戦するなど、最先端のバローを経験することが、できたと思います」

現在の仕事内容を教えてください。

「現在は、人事採用部で新卒採用の会社説明会や面接などを担当しています。2年目からチーフを任せ

A photograph of a young woman with dark hair, wearing a grey blazer over a white top. She is smiling and holding an open booklet or brochure with both hands, which appears to be related to the 'Smart Home' service mentioned in the text.



18歳 高校はオーケストラ部の部長、大学はボランティアサークルに所属。

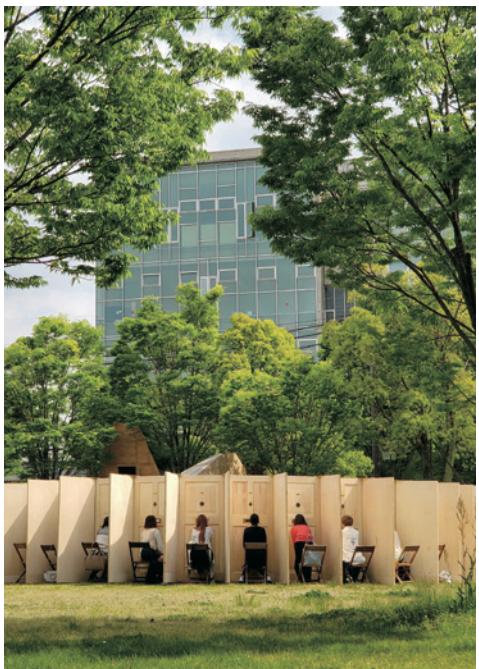
22歳 株式会社パローに入社。1年目で新店舗の立ち上げに携わる。

28歳 人事採用部にて、新卒採用の会社説明会や面接など担当する。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





心が震えるのがわかりました。『このダンスがやりたい』そう思つて生きていこうと決心しました。ぐ山海塾に入りたいと願いをしてたのですが最初は断られました。でも、歌舞伎に近く、すでにストリートダンスの癖が付いていた僕は受け入れられない。諦めきれず、2年間、毎週手紙と撮影した映像を送りつけました。返事も返つてこないのでよく送りつづけられたと思いますよ。やつとの思いでオーディションをしてもらいました。23歳のときに山海塾に入りました。その後ドイツ、フランスなど海外を拠点に活動し、2015年に帰国。地元に町工場がたくさんあつたこともあり、シビックブランドでマニッシュ『月灯りの移動劇場』とい

「なぜ続けられるの
それを問い合わせた
自分にとつてギフ・
うダンスカンパニーを創設しまし
た。2017年には、コンテンポラ
リーダンスやアートに特化したブ
ラットフォーム『ダンスハウス黄金
4422』を、5階建てのビルをリリ
ノベーションして創設しました」

—現在の活動

「舞踏家でもあり、振付家でもあり、
さまざまな企画のプロデュースも
おこなっています。主に仕事は、依
頼を受けてつくるものと、自分がら
つくるものに分けられます。MVや
CM、映画や舞台演出など、クライ
アントから依頼を受けて振付をす
るものは、自分の技術と経験と才能
をいかして、想像の120%を生み
出すことを心がけています。すで

「なぜ続けられるのか。自分にとつてダンスとは何か？」
それを問い合わせたら、それは生きていくなかで
自分にとつてギフトをくれるものだと気づきました。

トをくれるものだと僕が。自分にとつてダンスが、それは生きていく上に、クライアントからは、『こういうイメージで』という依頼はきているので、それを僕を通してすることで想像以上の高みに連れていく。そこに関しては、徹底して高品質な歯車になろうと思っています」

自分からつくるものの場合は?
「まず、膨大なりサークルから始まります。本や論文、映像資料を読み漁ることから。いまの社会には、どういう問題が潜んでいるのかを探り、ダンスや芸術を通してどう解決することができるか、浮き彫りにすることができるかを考えます。現在と未来をアート作品を通して提示すること。芸術によって価値の転換をするきっかけをつくること。それが

えづきま
なかで
ノスとは何



ためにストリート

な出会いから、
支え付を手がける。

、ダンスハウス黄
昏め、地元名古屋

れつづけることなんです。』なぜ続けられるのか。自分にとつてダンスとは何か?』それを問い合わせたら、それは生きていくなかで自分にとつてギフトをくれるものだと気づきました。それは、お金じゃなく、よろこびや出会い。だから、僕はどんなにつらいことがあってもダンスだけは否定しないし、難に扱うことしません。みなさんもまずは好きなことを見つけてください。好きの先に夢があつて、その先に一生関わっていく仕事があるはずです』

ありがとうございました。

か。自分にとつてダメだ、それには生きていく
うをくれるものだと、
に、クライアントからは、「こういう
イメージで」という依頼はきている
ので、それを僕を通すことで想像以
上の高みに連れていく。そこに関し
ては徹底して高品質な歯車になろ
うと思つています」

自分からつくるものの場合は?

「まず、膨大なりサークルから始まり
ます。本や論文、映像資料を読み漁
ることから。いまの社会には、どう
いう問題が潜んでいるのかを探り、
ダンスや芸術を通してどう解決する
ことができるか、浮き彫りにする
ことができるかを考えます。現在と
未来をアート作品を通して提示す
ること。芸術によって価値の転換をする
きつかけをつくること。それが
僕のいまの仕事です。ゼロから1年
半くらいかけてつくった舞台を国
内外に向けて販売し、世界ツアーリー
回っています」

なかで
丸づきました。
なスとは何か?

学園祭で披露するためにストリートダンスを始める。

東京でのさまざまな出会いから、CMやMVなどの振付を手がける。

月灯りの移動劇場、ダンスハウス黄金4422の代表を務め、地元名古屋を拠点に活動中。

「なぜ続けられなのか。自分にとつてダンスとは何か?」それを問い合わせた
ところ、「お金じゃなく、
よろこびや出会い。だから、僕はど
んなについていることがあってもダン
スだけは否定しないし、難に扱うこと
をしません。みなさんも、まずは
好きなことを見つけてください。好
きの先に夢があつて、その先に一生
関わっていく仕事があるはずです」

ありがとうございました。



第18弹

名古屋出身の有名人インタビュー

名古屋観光文化交流特命大使を務める振付家・舞踏家、浅井信好さんを独占取材！

——高校時代
「高校時代は、ダンスしかしていなかったですね。休憩中も授業後もひとりでラジカセで音楽を流れ踊っていました。ターニングギュアのイベントは、18歳のとき。メジャー『ビューワー』前の倅田來未さんのライブを名古屋で観たとき、うしろで踊っていたダンサーに衝撃を受けました。今まで観たことのないダンススタイルで、すぐに『東京にいく!』って決心しました。それぐらい衝撃を受けたことを覚えていてます。当時はプロのダンサーって言われてもイメージが湧かなかつたですし、とりあえず東京のダンス専門学校に行こうと思つていました」

——ダンサーとして
「上京後、すぐにCMが決まりミユージカルのオーディションに受かったり、出会いやタイミングなどにも恵まれて想像以上に順調なスタートでした。そして、3ヶ月くらいしたときに倅田來未さんと衝撃を受けたダンサーの方に会うことができたんです。それが辻本知彦さんでした」

——どうが衝撃的だったなんですか?
「すごく自由でヒップホップのダンスには見えなかつたんです。そしたら『あれはコンテンポラリーダンスだよ』と教えてくれました。そこで意気投合して辻本さんとグループを組み、新宿西口の外で、ジャベやディジユリドゥなどの民族楽器を使ってストリートパフォーマンスをするようになりました」

「辻本さんのバイタリティがすごくて「来る者は拒まず。去る者は追わず」のスタンスなので、民族舞踊、ジャズなど、いろんなジャンルの表現者が集まつて闇鍋状態(笑)。そこから世界で活躍するダンサーが何人も輩出されているので、いま思うとすごい団体だったと思いますよ。当時は、海外公演にも行きましたし、年間100本以上のMVやCMの振付もおこなっていました」

浅井 信好さん
日本福祉大学付属高校 出身



- 14歳 学園祭で披露するためにストリートダンスを始める。
- 19歳 東京でのさまざまな出会いから、CMやMVなどの振付を手がける。
- 37歳 月灯りの移動劇場、ダンスハウス黄金4422の代表を務め、地元名古屋を拠点に活動中。

学園祭で披露するためにストリートダンスを始める。

東京でのさまざまな出会いから、CMやMVなどの振付を手がける。

月灯りの移動劇場、ダンスハウス黄
金4422の代表を務め、地元名古屋
を拠点に活動中。

**美容師は、ヘアスタイルを通して
人を幸せにできる仕事。**



なるためには

- 必要資格 / 美容師免許
- 主な進路 / 高校卒業 → 美容関係の専門学校に進学 → カット、ワインディングなどの基礎スキルを身につける → 国家試験に合格し、美容師免許を取得 → 美容院に就職

林 果乃子さん(1999年生まれ)

名古屋市立名古屋商業高校出身
中部美容専門学校卒業

Santa Hair

名古屋市緑区神の倉4-180
<http://santahair.jp/>

――
仕事について
国家試験に合格して美容師免許を取得し、現在はサンタヘアードで働いています。1年目は、シャンプーとトリートメントの練習から。サロン内のテストに合格すると、カラーやブロー、ワインディングなど幅広く美容について学びました。これは、毎日宿題があるんです。それを毎日続けていたから、就職した今も挫けずに頑張っていると思います。

練習をする習慣が身につきましたし、毎日何かを続けるって大事だなと思いましたね。特に思い出に残っているのは、校内選考で選ばれて愛知県の学生大会に出たこと。毎日学校に残り、みんなでアドバイスをしあつたり練習に取り組んだ経験はとてもプラスになりました。

――やりがい

「シャンプーとトリートメントをして、『気持ちよかったですよ!』と言ってもらえたとき。たくさんお話をしてくれました。そこまで、気持ちのいい笑顔で帰つてもらうことです。」

――
専門時代について教えてください。
「カットやワインディングなどの美容師としての基礎技術はもちろん、ネイルやエステ、マッサージなど幅広く美容について学びました。これは、毎日宿題があるんです。それを毎日宿題があるんです。それを毎日続けていたから、就職した今も挫けずに頑張っていると思います。練習をする習慣が身につきましたし、毎日何かを続けるって大事だなと思いましたね。特に思い出に残っているのは、校内選考で選ばれて愛知県の学生大会に出たこと。毎日学校に残り、みんなでアドバイスをしあつたり練習に取り組んだ経験はとてもプラスになりました。」

―― **現在の仕事内容を教えてください。**

「美容師は、ヘアスタイルを通して、お客様に幸せにできる仕事をです。『コロナでなかなか外出られないけど、美容院に来ると気分が変わった』美容院に来ると気分が変わる。スタッフが『シャンプー、カラー、トリートメントが中心。心がけているのは、たくさんコミュニケーションをとつて、気持ちのいい笑顔で帰つてもらうことです。」



―― **学生時代**

「両親が美容師だったこともあり、小さいころから将来は美容師になりたいと思っていました。人と喋ることも好きだったので、その道へ進むことになんの迷いもなかつたですね。高校卒業後は、中部美容専門学校に進学しました。専門学校を選んだ決め手は、トータルスタイルで幅広く美容について勉強できるところ。美容全般を学んでおけば、専門卒業後の選択肢も増えるかなと思い選びました。」

「**美容師免許**を取得する必要があります。まずは美容の専門学校に進学して、知識を学び、美容師としての基礎技術を磨いてください。あとは技術以外にも、ちょっとのことでは抜けないメンタルの強さと、コミュニケーション力も必要になってきます。私は、中部美容でこうした技術以外の部分も成長させてもらいました。社会に出たら自由な時間が限られてくるので、高校時代はやりたいことを一杯やってほしいです。そして、熱中できることを見つけてください！」

―― **なるためには**

「**美容師免許**を取得する必要があります。まずは美容の専門学校に進学して、知識を学び、美容師としての基礎技術を磨いてください。あとは技術以外にも、ちょっとのことでは抜けないメンタルの強さと、コミュニケーション力も必要になってきます。私は、中部美容でこうした技術以外の部分も成長させてもらいました。社会に出たら自由な時間が限られてくるので、高校時代はやりたいことを一杯やってほしいです。そして、熱中できることを見つけてください！」

18歳
両親が美容師だったこともあり、自然と自身も美容師を志す。

19歳
中部美容専門学校に進学。美容師としての基礎スキルを身につける。

21歳
現在は、シャンプーやトリートメントなどのアシスタント業務が中心。スタイリストをめざして日々勉強中!



貢献年

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



**火災現場にいち早く到着し、
消防活動で地域の安全を守る役割。**



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→名古屋市職員採用試験に合格→名古屋市消防学校に入校→各消防署に配属

古西 毅充さん(1987年生まれ)

松蔭高校 出身

中部大学 応用生物学部環境生物科学科卒業

名古屋市消防局

名古屋市中区三の丸 3-1-1

<https://twitter.com/NagoyaShobo>

ー学生時代

「松蔭高校は自由な校風で、生徒はやりたいことを好きなんだだけやれる環境でした。中でも私が特に力を入れて取り組んでいたのは学校行事です。立候補して体育祭の応援団に入り、参加したのはいい思い出です」

大学時代について教えてください。

「私が高校生のころは、テレビや新聞で温暖化や生物多様性という言葉をよく耳にするようになり、環境問題について学んでみたいと思つたことから、中部大学応用生物学部に進学しました。3年次からのゼミで印象に残っているのは、卒論研究。水質が悪くなってしまった川を、微生物の力を使って浄化するシステムの構築を研究しました。研究をはじめ大学生活を送っていくなかで、様々な経験を得ることができたこともあり、「将来は人の役に立つ仕事をしたい」と考えるようになりました。また、多くの人の役に立つ仕事を何かと探していたときに、市民の一番近くで寄り添うことができる『消防士』という選択肢を見つけ、名古屋市職員採用試験に挑戦しました」

ー仕事について

「名古屋市消防局に採用後は、半年間、名古屋市消防学校で消防士としての基礎的な訓練や消防法令を学び、10月以降の半年間は災害現場での活動を中心に行なった。私の場合、西消防署で実務研修を行った後、2年目の

現在の仕事内容を教えてください。

「現在は天白消防署の消防隊として、主に火災現場の最前線で消火・救助活動の任務にあたっています。災害現場では1分1秒そして1つの出動指令を入れば1秒でも早く出動することを常に心がけています。救助活動の任務にあたっています。災害現場では1分1秒そして1つの判断が、助けを求める方の命を左右します。『人命救助』という最大の任務を成し遂げるため、日々の訓練や携わる業務に全力を注いでいます。また、常に『市民の方から頼りにされている』という使命感と仕事をに対する探究心を持ち続けていきたいです」

ーやりがい

「市民の皆さんにとって私たちを頼りにしてくれていることがうれしいですね。日々の業務のなかで、地域の安心安全を守っているということを実感できますし、とてもや

ーなるためには

「名古屋市消防局の消防士になるためには、名古屋市職員採用試験に合格することが必須です。まずは試験勉強から。消防士の仕事は、主に交替勤務(消防隊・救急隊・救助隊)と毎日勤務に分かれており、入庁して大きな目標もなく3年間を過ごしてしまいましたが、高校生だからこそ色々なことができる時期なので、興味を持ったことは何でもチャレンジしてほしいです」



18歳
↓
22歳
↓
33歳

自主性を重んじる校風で、体育祭や文化祭など学校行事に注力。

大学で環境問題を研究。名古屋市職員採用試験に合格し消防士になる。

警防地域課に所属。24時間勤務で災害現場に駆けつけ、消火・救助・救助の活動に従事。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



大好きなカフェで、
人の心と足を動かす仕事。



“信頼貯金”を
大切に

早瀬 智子 さん(1994年生まれ)
柏山女学園高校 出身
柏山女学園大学 現代マネジメント学部卒業

合同会社 DEAR FRIENDS

名古屋市名東区文教台 2-104 柴田ビル1F
<https://dearfriends.co.jp/>

なるためには

- 必要資格 / 特になし
 - 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→出版社に就職し、雑誌編集部に配属→カフェスタッフとして、接客・販売・企画・広報を担当する

「就職活動の軸は『人の心と足を動かす仕事』。名古屋の出版社に新卒入社し、編集部で地元女性向けの月刊誌やMOOKの制作を続け、名古屋がもっと好きになりました。いろいろな経験をしたいし、将来的には子どもも欲しいので、動きやすい若いうちに次のチャレンジを考えています。

「保育士の母親の影響で、最初は教育学部志望でしたが、つぶしがきき。 そうな現代マネジメント学部を受験。マーケティングゼミのゼミ長になつて、地元食品メーカーのショウクリームの新商品を開発したり、化粧品メーカーの就活マイク講座を開いたり、企業と一緒に実現できる貴重な機会でしたね。大学とは別に通信講座で保育士の勉強もして、社会人1年目に取得しました」

トはなつて練習を見るのが辛い時もありましたが、相手に自分がどのように映っているかを考え、サボー
トに徹して見事全国大会へ。いま思
い出しても胸が痛む出来事ですが、
なんとか乗り越えて、ちょっとや
そつとではくしけない強さが身に
つく経験になりました。ダンス部の
仲間は、大人になつても付き合いが
続いています」

A bento box filled with various Japanese dishes, including rice, vegetables, and a tamagoyaki roll.

2年半ほどで転職。いまはカフェスタッフを週4日、そのほかは、フリーランスの編集・ライターとして働いています

――なるためには
「まちのトレンドやインスタグラム
のユニークな投稿など、いつでもどこ
でも興味をもってアンテナを張
り、いろいろなアイデアの引き出し
を増やしておくと、何でも仕事につ
ながります。そして何よりも大切な
のは、一つひとつの仕事に誠心誠意
向き合い、信頼を積み重ねていくこ
と。早く連絡する、言っていること
とやっていることが違うとならなか
いように責任をもつて、社会で
人として当たり前の心得を忘れず
に。自分ができることを行動で示
してやりたいことを叶えてください
ありがとうございました。」



18歳 大学のマーケティングゼミで、企業とともに商品開発やイベントを実施。

26歳 雑誌編集からカフェ企画・広報に転身。お客様の声が届く喜びを感じる。

27歳 カフェ業務に加え、母校のゼミとのコラボ企画やイベントも幅広く展開。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>



常に考えることを止めず、
自分にしかできない方法を導き出す。



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学し、ビジネスモデルやマーケティングについて学ぶ→求人の広告代理店に就職→企画営業として勤務

横井 智和さん (1995年生まれ)

名古屋南高校 出身
愛知学院大学 経営学部卒業

株式会社アドプランナー

名古屋市瑞穂区妙音通4-29
<https://www.ap-net.co.jp/>

「軽音楽部に所属し、バンド活動に明け暮れた高校生活。ライブの企画運営や音響のオペレーションをしたり、裏方のことも経験しました。ライブの運営にあたり『どうやって集客をするか』を考えることがかけになりました。卒業後、愛知学院大学の経営学部に進学しました」

「大学時代について教えてください。」「いまの仕事にいきているのは、ビジネスモデルについて考える力を養えたこと。こんな人材がいればもつと利益が出る、ここをこうする」と生産性が上がるといった、経営の基盤となる考え方を学ぶことができました。あとは、マーケティングについて深く学べたことも役立っています。企業の商売をどう成長させれるか、商品をどのように販売していくかを考える講義はワクワクしながら学ぶことができました！」

——仕事について

「大学卒業後、人材採用などをサポートするアドプランナーに就職しました。最初は、電話や飛び込み営業をして求人で困っているお客様を探すことから始まります。特に飛び込みが苦手で心が折れましたね…。でも負けず嫌いな面もあり、自分にしかできない方法を考えました。導き出した結論は、とことんお客様と向き合ってその思いを求人の原稿に落とし込むこと。とにかく原稿にこだわりました。ヒアリングをしてターゲットを設定しきおがりも大切にしています」

「現在の仕事内容を教えてください。」

「みなさん馴染みのあるものだと、タウンワークやリクナビなどの求人広告を扱っています。これらの求人広告がなければ、バイト探しも就職活動も難しくなってしまいますが、やがてくなる。その情報を整理して世の中に出す仕事です」

——やりがい

「2軸あるのですが、1つは、お客様である企業から『いい人が採用できたらよ。ありがとうございます!』と言つてもらったとき。もう1つは、私の求人広告がきっかけで入社した社員の方々が活躍する姿を見たとき。求人広告を出して終わりではないので、『この前採用された方は頑張っていましたか?』と聞いたら、採用後のつな

——なるためには

「入社時点では業界の知識をもつている人なんてほとんどいません。それはどここの会社でも同じだと思います。課題に面对して、それをクリアするためにどうしたらいいか工夫をすること、解決するために考えることが大事です。そして、クリアしたことからOKではなく、こうしたらもう一度まくいったんじゃないかな?と常に向上心をもつて考えること。この業界でも活躍できると思います。『思考を止めない』ということを常に意識してお仕事をしていきます」

ありがとうございました。



18歳 バンド活動を通してマーケティングに興味をもち、愛知学院大学に進学。
22歳 ビジネスマodelや経営の基盤となる考え方を学ぶ。
25歳 お客様と向き合ってターゲットやゴールを共有し、一緒にワクワクしながらプランを考える。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>



食とクリエイティブでワクワクする
ポジティブな感覚を生み出したい。



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→インテリアコーディネートや飲食、スタイリストを経験→食とクリエイティブの会社を設立

山本 雄平さん(1980年生まれ)

名古屋学院高校(現:名古屋高校)出身
愛知大学 経済学部卒業

株式会社MAISONETTE

名古屋市名東区名東本通2-33-1
<https://maisonetteinc.com/>

—学生時代

—メツセージ

「高校でカルチャーショックを受け、スケートボード、ダンス、DJなど興味がぐんと広がりました。勉強は1年の後半に遊びすぎて落ちこぼれましたが、2年で眞面目に生きようと決意し、卒業まで選抜クラスに在籍。将来は美容師になりたかったのですが、自営業の父親に『美容師なんか、美容院を経営したいのか』と問われ、いざれは経営者になりたいと専門学校ではなく、愛知大学の経済学部に進みました」

大学時代について教えてください。

「ラーメン屋写真家アシスタント、インテリアコーディネート、アパレル販売、輸入雑貨販売のアルバイトを3つ掛け持ち月に30万円以上を稼ぎ続けました。アルバイト代は、学費の一部と生活・交通費・服代やバックパッカー旅行費に。大学で国際経済を学び、発展途上国を中心に計10カ国30回ほどを旅した経験がボランティアや貿易、経済格差など、いまの自分の考え方や関心になりました」

—仕事について

「インテリアコーディネートのアルバイトでホテルのイベント担当に選ばれ、そのまま就職しない道へ。イタリア料理店勤務と毎月DJイベントやファッションショーを企画していたころの出会いが、いまの会社の立ち上げメンバーにつながります。24歳でスタイル事務所に入り、3年で独立すると宣言して本気で働き、有言実行。『食を生かし

—やりがい

「食でも広告でも、楽しそうやワクワクするといったポジティブな感覚を生み出すことです。困っている人を助ける仕事がしたくて、いまより素敵になりたい人や企業はたくさんあります。ある企業の撮影でこれまでまったく異なる写真に変えたら、1年後に働く人の空気がガラッとよくなつたことがありました。ゴールとなるスタイルを一緒に考え、実現するためのきっかけを人に社会に提供したいです」

—やりがい

「食でも広告でも、楽しそうやワクワクするといったポジティブな感覚を生み出すことです。困っている人を助ける仕事がしたくて、いまより素敵になりたい人や企業はたくさんあります。ある企業の撮影でこれまでまったく異なる写真に変えたら、1年後に働く人の空気がガラッとよくなつたことがありました。ゴールとなるスタイルを一緒に考え、実現するためのきっかけを人に社会に提供したいです」

「自分が生き残るために価値ある働き方を考え続け、好奇心をもつてとにかく頑張っていたら、ある日『ほかの人よりも多くのことができる!』と気づき、ずっと1番になれなかつた自分が戦える居場所を見つけました。どんな仕事でもやりがいや自分だけの幸せを見つけられるし、頑張ってきたことはちゃんとつながります。答えを探す生き方じゃなくて、自分が正しいと信じてやり抜いてください。いまが辛くても、未来の自分の笑顔を想像し、情熱と感謝

現在の仕事内容を教えてください。

「食とクリエイティブの会社の代表として、栄Maison YWEや星ヶ丘『TT』a Little Knowledge Store、東京で飲食店を展開。フェスや商業施設のイベント企画・運営にも関わります。クリエイティブはディレクター、スタイルのある人、エンジニア、スタイル、衣装・美術・デザイン編集、写真・映像撮影などの役割はさまざま。スタイルのある人企業になるお手伝いをしています」



- 18歳 大学で国際経済を専攻し、バックパッカー旅行とアルバイト漬けの日々。
- 30歳 食とクリエイティブの会社を立ち上げ、スタイルをデザインする仕事に励む。
- 40歳 次の時代に望まれる「あたらしいふつう」を考え、新しいチャレンジを計画。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

